



がん検診緊急対策本部を設置しました

6日午後3時、区役所では区長を本部長とする「杉並区がん検診緊急対策本部」の初会合を開催しました。本部では、区肺がん検診外部検証等委員会の答申を踏まえ、区がん検診の精度管理向上に係る方策の推進や今後のがん検診体制に係る関係機関等との調整などについて検討します。

これまでにお伝えしているとおり、区内の医療機関である河北健診クリニックで肺がんの疑いを見落とし、治療の機会を得られず、40代の女性が亡くなる事故がありました。

このことを受け、8月に原因の究明と再発防止のために講ずるための措置を調査審議するため、4名の外部委員からなる検証等委員会を設置し、11月に最終の答申を受けました。

区では、この答申を踏まえ、区民のがん検診に対する信頼確保や、速やかかつ戦略的ながん検診等の向上に資する方策を推進するため、「杉並区がん検診緊急対策本部」を設置し、本日、第1回目の会合を行いました。

【問い合わせ先】

保健福祉部管理課：03-3312-2111 内線3071

杉並保健所地域保健・医療連携担当：03-3391-1355